

全国月間火山概況（平成 25 年 9 月）

霧島山（新燃岳）では、今期間、噴火の発生はありませんでした。しかし、火口には多量の溶岩が溜まっており、現在でも小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、新燃岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。4 日 11 時 00 分に発生した爆発的噴火では、桜島島内と垂水市で小さな噴石（火山れき）が降下し、車のガラスが割れる等の被害が発生しました。25 日 12 時 42 分に発生した爆発的噴火でも、桜島島内に小さな噴石（火山れき）が降下し、車のガラスが割れる被害が発生しました。これらの噴火を含め、今期間、噴煙の高さが火口縁上 2,500m 以上の噴火が 11 回発生し、それぞれについて降灰予報を発表しました。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

阿蘇山では、23 日 21 時頃から火山性地震が急増し、25 日に実施した現地調査では二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 1,900 トンと多い状態でした。これらのことから中岳第一火口から概ね 1 km の範囲に大きな噴石を飛散させる噴火が発生する可能性があるかと判断し、25 日 15 時 40 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げました。中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

10 月 9 日現在の各火山の火山現象に関する警報及び予報の発表状況は表 1 のとおりです。

表 1 10 月 9 日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	霧島山(新燃岳)、桜島
	レベル 2（火口周辺規制）	三宅島、阿蘇山、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福德岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山(御鉢)、薩摩硫黄島、口永良部島、
	平常	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、アトサヌブリ、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、倶多楽、羊蹄山、ニセコ、恵山、渡島大島、恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、白山、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開間岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

八甲田山[噴火予報(平常)]

東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日)以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。また、2013年2月以降、山頂付近が震源と考えられる火山性地震が散発的に発生し、4月下旬以降、やや多い状況で経過しています。

山体周辺の地殻変動観測では2013年2月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられます。

噴気等の表面現象に変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

三宅島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2月以降はやや少量となっています。三宅村によると、山麓ではまれにやや高濃度の二酸化硫黄が観測されています。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

GPS連続観測によると、2000年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら現在も継続しています。島の南北を挟む長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。

2日に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、火口内に引き続き高温領域が認められましたが、前回の観測(2013年2月20日)と比べその状況に特段の変化は認められませんでした。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、山頂火口周辺(雄山環状線内側)では噴火に警戒してください。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒してください。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

島西部の旧噴火口(通称:ミリオンダラーホール)では、昨年(2012年)2月上旬から水蒸気爆発が度々発生していますが、今期間、噴火の発生はありませんでした。

火山性地震は概ね少ない状態で経過しました。19日に振幅の小さい継続時間が約50秒の火山性微動が発生しました。微動の発生前後で、その他の観測データに特段の変化は認められませんでした。国土地理院の地殻変動観測では、沈降・停滞・隆起を経て、2013年4月頃からほぼ停滞していましたが、5月頃から隆起の傾向が見られています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点（旧噴火口等）及びその周辺では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場[噴火警報(周辺海域)及び火山現象に関する海上警報]

27日に海上自衛隊が実施した上空からの観測では、福德岡ノ場の半径450mの範囲に緑色の変色水と白い泡の噴出を確認しました。

福德岡ノ場ではしばしば火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010年2月3日には小規模な海底噴火が発生しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

阿蘇山[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

阿蘇山では、23日21時頃から火山性地震が急激に増加し、24日以降非常に多い状態となりました。また、25日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,900トンと多い状態でした。これらのことから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲に大きな噴石を飛散させる噴火が発生する可能性がある判断し、25日15時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（平常）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

火山性地震は29日以降減少傾向となっていますが、多い状態で経過しています。26日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり2,000トンと引き続き多い状態でした。

中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して下さい。風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意して下さい。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

新燃岳では、今期間、噴火は発生しませんでした(最後の爆発的噴火は2011年3月1日、噴火は2011年9月7日)。

噴煙活動に特段の変化はなく、火山性地震も少ない状態で経過しています。火山性微動は2012年3月以降観測されていません。地殻変動観測に特段の変化はありませんでした。

新燃岳の北西数kmの地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。しかし、火口には多量の溶岩が溜まっており、現在でも小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。新燃岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。噴火警報や霧島山上空の風情報に留意してください。降雨時には泥流や土石流に警戒してください。降雨に関する情報に留意してください。

桜島[火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

昭和火口では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続しました。噴火の回数は154回で、そのうち爆発的噴火の回数は110回でした。4日11時00分に発生した爆発的噴火では、昭和火口の南約3kmの鹿児島市古里町から有村町にかけての範囲で最大約4cmの、昭和火口南南東約8kmの垂水市中俣地区では約1.5cmの小さな噴石（火山れき）が降下し、車のガラスが割れる等の被害が発生しました。25日12時42分に発生した爆発的噴火でも、鹿児島市有村町に最大約2cmの小さな噴石（火山れき）が降下し、車のガラスが割れる被害が発生しました。これらの噴火を含め、今期間、噴煙の高さが火口縁上2,500m以上の噴火が11回発生し、それぞれについて降灰予報を発表しました。同火口では、夜間に高感度カメラで明瞭に見える火映を時々観測しました。

南岳山頂火口では、噴火は発生しませんでした。

火山性地震の月回数は少ない状態で経過し、噴火に伴い火山性微動が発生しました。19日、26日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり900～2,200トンとやや多い状態でした。GPS

連続観測では 2013 年 2 月頃から桜島島内の膨張の傾向が見られています。また、国土地理院の地殻変動観測結果によると、一部の基線では始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向が続いています。鹿児島地方気象台での観測では、月合計で 906g/m² の降灰を観測しました。鹿児島県が実施している降灰の観測データから推定した、火山灰の 8 月の総噴出量は約 70 万トンでした。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

御岳火口では、断続的に噴火が発生しており、爆発的噴火が 6 回発生しました。29 日の爆発的噴火では、火口付近に飛散する噴石を確認しました。噴煙は概ね火口縁上 1,000m 以下で経過し、噴煙の最高高度は 1,400m でした。同火口では、夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映を時々観測しました。

10 日、21 日、26 日に諏訪之瀬島付近を震源とする地震が発生し、十島村諏訪之瀬島で震度 1 を観測しました。火山性微動が断続的に発生しています。

御岳火口では、長期にわたり噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

(火山の順は活火山総覧（第 4 版）による)

資料1 全国の火山現象に関する警報・予報の発表状況のまとめ（平成25年10月9日現在）

(1) 主な活火山

	火山名	火山現象に関する警報・予報の発表状況	火山現象に関する警報・予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	火山現象に関する警報・予報の発表状況	火山現象に関する警報・予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常）
	口永良部島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常）

火山名	火山現象に関する警報・予報の発表状況	火山現象に関する警報・予報の発表履歴
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 警報及び予報の発表履歴欄には、平成19年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

(2) その他の活火山

以下の活火山(*印を除く)では平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山